

頭痛・てんかん・認知症・脳梗塞  
再発予防・手足のふるえやしひれ感を中心に  
内科・神経内科の診療をしている  
さくらいクリニックの櫻井院長に  
**「てんかん」について教えていただきました。**

- ・人の話を聞いていない」と言われる
- ・記憶が飛んでいることがある
- ・幻聴や耳鳴りが聞こえるが、いつも1~2分で鳴り止む

神経内科・脳外科・精神科を受診してください。

## 教えて 櫻井先生 てんかん編 -vol.1-



サクライ タケヨ  
院長 櫻井 健世

日本神経学会 神経内科専門医  
日本てんかん学会 てんかん専門医  
日本臨床神経生理学会 認定医(脳波分野)  
日本内科学会 内科認定医

てんかんは100人に  
1人の身近な病気

てんかん患者さんはおよそ100人に一人。

滋賀県の人口は約140万人ですから、県内だけ

でも約1万4千人。自立支援法や障害者雇用促進法の改正など社会システムの整備は進んでいますが、病気をオープンにできないまま生きづらさを抱えている人がたくさんいます。脳梗塞もかつて「ちゅうぶ」と呼ばれ伝染すると考えられていた頃がありました。てんかんという病気についてより多くの人に理解をしていただくことで、滋賀県が誰にとっても生きやすい地域になることを目指し、今回から3回に渡りてんかんについてお話しします。

### ● 成人の「てんかん」について

てんかんとは、脳の神経細胞が過剰に興奮する結果、普段と様子が異なる状態になる発作を繰り返す病気です。てんかん発作は脳全体が一度に過剰に興奮する全般発作と、一部の回路だけが過剰に興奮する部分発作に分けられます。脳をコンピューターに例えると、部分発作では脳の一部の回路が時々ショートする(=過剰な興奮が起きること)ことで、その部分が担当している機能(言語や運動、記憶など)に一時的に不具合が生じます。

### ●こんな症状はありませんか?

てんかん発作には、泡を吹いて倒れ、引きつけを起す全身けいれん発作のほかにも様々なパターンがあります。次のような症状は、てんかん以外の病気の可能性もありますが、まずは一度受診して検査することをおすすめします。

年に10回以上のデジャブがある

幻聴や耳鳴りが聞こえるが、いつも1~2分で鳴り止む

「人の話を聞いていない」と言われる

記憶が飛んでいることがある

・脈絡もなく、いつも同じ感情(恐怖や悲しみ)  
が湧く、同じ景色が見える  
・心当たりがないにも関わらず、起床後に強い

頭痛や全身に筋肉痛があるなど  
職場での居眠りを注意され、  
てんかんが判明 Aさん(営業・女性)

勤務中の居眠りを上司に注意され、受診。本人には寝ている自覚はなく、眠気も全くありません。しかし、時々記憶が飛んでいたり、会話の流れがわからなくなることから、仕事に支障をきたすようになりました。特有の症状と脳波の検査結果からてんかんと診断されました。Aさんは営業職でしたが、最後の発作から2年間は自動車の運転をすることができなくなりました。

幸い、理解ある上司に恵まれ、内勤事務の部署に異動。現在はお薬をきちんと飲んで発作なく過ごし、仕事を続けておられます。

「てんかんは  
脳が生きている限り、  
誰もが発症する  
可能性のある病気です

てんかんと診断されている方は、自分の発作について発作が起きやすいタイミングや状況の把握、睡眠不足や疲労などの避けた方が良いことやその生活習慣について、自分の発作が起きたときに周囲的人はどう対応したら良いかといふ知識など自身のてんかんを知ることが大切です。

年を取るにつれ認知症や脳梗塞・脳出血、アルコールの飲みすぎなど、色々な原因で脳に傷がつき、回路の異常を生じやすくなります。つまり、誰でもてんかんになる可能性があるのです。決して他人事ではありません。もし、てんかんかもしれないと思ったときには、家族や発作の目撃者と共に、小児の方は小児科を、成人の方は



脳の疾患に強いクリニック  
神経内科・内科

**さくらいクリニック**

初診の方はお電話で  
ご予約ください。

クレジットカード  
ご利用いただけます



〒520-0832 大津市栗津町2-65第2久下ビル1F  
■ 077-511-9119 ■ 077-511-9118  
さくらいクリニック 石山 検索 駐車場／駐車数8台  
取材スターファクトリー ☎06-6534-6733